

全日本学生室内テニス選手権大会 今村風沙さん 準優勝！

11月27日から12月1日、江坂テニスセンター（大阪）で開催された2019年度全日本学生室内テニス選手権大会において、鹿屋体育大学テニス部の今村風沙さん（スポーツ総合課程3年）が準優勝に輝きました。競技人口も多く、また本戦に出場した32名には強豪校選手が名を連ねる中で獲得した栄冠となりました。



顧問教員の高橋教授と共に

今後の活躍が期待される今村さんに取材しました。

●いつからテニスを？
○5歳くらいから、両親がやっていた影響で始めました。

●鹿屋体育大学を選んだ理由は？
○高校時代に訪れた本学のテニス部の自由な雰囲気や練習方針が自分に合っていると確信しました。ストレス解消は料理を作ることですが、釣りなども好きなので鹿屋の豊かな自然

も、大学の立地としてとても良い環境だと感じました。

●今回の準優勝の勝因は？
○大学生になって試合経験を踏むごとに波がなくなり、技術的にも精

●今後の目標は？
○夏のインカレで好成績を残すこと、今大会での優勝を目指します！



編集・発行／公益財団法人 鹿屋体育大学
体育・スポーツ振興教育財団
〒891-2393 鹿屋市白水町1番地
鹿屋体育大学内
0994-46-4827（直）
編集兼発行人 風呂井 敬

公開講座 「ヨコ・ゼッターランドさんとの バレーボールイベント」開催



教室の2部制で構成、約140名が参加しました。

「Nice try & Good job」と題した講演では、生い立ちからメダリストとなるまでの道のりや、トップアスリートとしての日常の姿勢や生き方を通して、目の前のチャレンジに精一杯向き合う姿勢やあきらめない心を「TRYOUT」チャンスとく「Nice try」失敗を成功に繋

12月15日に東京2020応援プログラム「ヨコ・ゼッターランドさんとのバレーボールイベント」が、鹿屋体育大学公開講座として開催されました。バレーボールは東京1964大会から正式種目に採用されましたが、再び東京でオリンピックが開催されるこの機会にイベントを通じてスポーツの価値について考えようと、オリンピック教育の一環として実施しました。バルセロナオリンピック女子バレーボール銅メダリストで、本学大学院修士生でもあるヨコ・ゼッターランドさんを講師にお招きし、講演と実技

「最後に、自分の持ち物の中から好きなバレーボール用品を選んでヨコさんからサインを頂きながら「楽しかった」「参加してよかった」と感想を口に、参加者は笑顔で会場を後にしました。バレーボールを通じて、スポーツの魅力や楽しさが十分伝わったイベントになりました。

「Mリーグ」をご存じだろうか。プロサッカーリーグである「Jリーグ」など、日本には多くの「〇リーグ」というスポーツリーグが存在する。Mリーグと聞いて、すぐにピンとくる人は少ないだろう。Mリーグとは、2018年に開幕した競技麻雀の国内プロリーグで、大手企業がクラブオーナーとなり、8チームが対抗戦を行うナショナルリーグである。えっ？麻雀？と思われる方が大半ではないだろうか。麻雀とは、極限の集中力と判断力、論理的思考に加えて、勝負勘をも鍛えることができる素晴らしい頭脳スポーツである一方で、博打など負のイメージが強いことやルールの複雑さなどが理由で、囲碁や将棋のようにメジャー化していない。しかし、eスポーツのプロ化など多様なスポーツが生まれ、麻雀もMリーグの発足を通じて、麻雀の競技化、健全化を図り、社会的地位の向上及び認知の拡大、最終的にはオリンピック種目化も狙っているからびっくりだ。また、認知症予防のための「健康麻雀」が高齢者を中心に人気であり、Mリーグの影響で「小学生向けの麻雀教室」があるなど、麻雀がより身近になっている。▼私自身は、麻雀をするよりも、観戦派だ。実況・解説付き、極限のプレッシャーの中でトッププロがしのぎを削る熱い闘争を楽しんでいる。興味がある方は、AbemaTVをダウンロード！（T・N）

「Mリーグ」をご存じだろうか。プロサッカーリーグである「Jリーグ」など、日本には多くの「〇リーグ」というスポーツリーグが存在する。Mリーグと聞いて、すぐにピンとくる人は少ないだろう。Mリーグとは、2018年に開幕した競技麻雀の国内プロリーグで、大手企業がクラブオーナーとなり、8チームが対抗戦を行うナショナルリーグである。えっ？麻雀？と思われる方が大半ではないだろうか。麻雀とは、極限の集中力と判断力、論理的思考に加えて、勝負勘をも鍛えることができる素晴らしい頭脳スポーツである一方で、博打など負のイメージが強いことやルールの複雑さなどが理由で、囲碁や将棋のようにメジャー化していない。しかし、eスポーツのプロ化など多様なスポーツが生まれ、麻雀もMリーグの発足を通じて、麻雀の競技化、健全化を図り、社会的地位の向上及び認知の拡大、最終的にはオリンピック種目化も狙っているからびっくりだ。また、認知症予防のための「健康麻雀」が高齢者を中心に人気であり、Mリーグの影響で「小学生向けの麻雀教室」があるなど、麻雀がより身近になっている。▼私自身は、麻雀をするよりも、観戦派だ。実況・解説付き、極限のプレッシャーの中でトッププロがしのぎを削る熱い闘争を楽しんでいる。興味がある方は、AbemaTVをダウンロード！（T・N）

スポーツを愛する
すべての人とともに

ミズノスポーツ振興財団は、
スポーツの振興・普及を目指し、
スポーツを愛する人たちを応援しています。



公益財団法人
ミズノスポーツ振興財団

50th
ANNIVERSARY

2020年
ミズノスポーツ振興財団は、
創立50周年を迎えました。

OB鍋島莉奈さん母校で合同練習実施



笑顔で答えてくれた鍋島さん

会を前に現在の心境を取
材しました。

◆高知県から遠い鹿屋へ
入学したきっかけは？

◆高校時代の監督は鹿屋
体大上競技部長距離

監督の松村先生がご
覧になって、お声掛け

いただいたこと、高
校の監督の先生が

良いところだと言われ
たことです。その頃の

大学の長距離チームが
発展途上国のような要

素があつて一緒に成長
できそうに感じた記憶

もあります。

◆学生時代の思い出は？

◆怪我に苦しんだこと

◆怪我に苦しんだこと

◆怪我に苦しんだこと

◆怪我に苦しんだこと

◆怪我に苦しんだこと

◆怪我に苦しんだこと

◆怪我に苦しんだこと

◆怪我に苦しんだこと

◆怪我に苦しんだこと

◆怪我に苦しんだこと

◆怪我に苦しんだこと

◆怪我に苦しんだこと

◆怪我に苦しんだこと

◆怪我に苦しんだこと

◆怪我に苦しんだこと

◆怪我に苦しんだこと

◆怪我に苦しんだこと

◆怪我に苦しんだこと

◆怪我に苦しんだこと

◆怪我に苦しんだこと

◆怪我に苦しんだこと

◆怪我に苦しんだこと

◆怪我に苦しんだこと

◆怪我に苦しんだこと

◆怪我に苦しんだこと

◆怪我に苦しんだこと

◆怪我に苦しんだこと

◆怪我に苦しんだこと

◆怪我に苦しんだこと

◆怪我に苦しんだこと

◆怪我に苦しんだこと



鹿屋体育大学OB Jリーガーが集結！ 新春 Jリーガーサッカー教室を開催

1月5日、鹿屋体育大
学のスポーツパフォーマンス
研究センターにおいて、
同大学OBを主とする
Jリーガーによる新春
Jリーガーサッカー教室
が開催されました。この
教室はサッカーの発展や
地域貢献を目的に、鹿屋
市と本学が連携・協力し
て行う「スポーツ合宿ま
ちづくり推進事業」の一
環として行われ、シーズ
ン前のトレーニング及び
体力強化のために大学を
訪れた本学OB等のJ
リーガーが、将来のJ
リーガーを夢みる小学
生の子どもたちと触れ合
いました。

FCティアモ枚方の田
中英雄選手、鹿児島ユナ
イテッドFC（2019
年）の中原優生選手、レ
ノファ山口の吉満大介選
手、清水武蔵選手の4名
が、約80名の参加者を高
学年と低学年に分けて担
当し、ウォーミングアッ
プから基礎トレーニング
などひとりひとりに声を
かけ丁寧にアドバイスし
ました。教室の最後は
各選手が1名ずつ選んだ
4名にサイン入りシユー
ズやユニフォームがプレ
ゼントされました。今回
で8回目の参加となる田
中選手は、「4年間お世



MVP 4名の記念写真

話になった鹿屋に恩返し
できればと思っているの
で、今後も続けていきたく
い」と話しました。

国立体育大学(台湾)で鹿屋体育大学の 松下学長、荻田学長補佐が講演

12月9日、鹿屋体育大
学の松下雅雄学長、荻田
太学長補佐が国際交流協
政グループにオリンピ
アンもいて、刺激をも
らっています。5月か
ら始まる選考舞台にな
る大会に向けてコン
ディションを整え、結
果を出したいです。

◆今回の合同練習の目的
は？

◆大事な時期に入ってきた、
昨年の怪我からい
い形で這い上がるため
です。いつもと違った
練習環境や新しい方法

「良い人になりすぎず
自分でいること」をモツ
トにしながら、「楽し
いことが好き」という鍋
島さん。実は苦しいこと
もたくさんある中で、楽
しみながら競技を続けて
いる志の強さも垣間見
れる素敵な方でした。今
後の活躍から目が離せま
せん。

◆今回の合同練習の目的
は？

◆大事な時期に入ってきた、
昨年の怪我からい
い形で這い上がるため
です。いつもと違った
練習環境や新しい方法

「良い人になりすぎず
自分でいること」をモツ
トにしながら、「楽し
いことが好き」という鍋
島さん。実は苦しいこと
もたくさんある中で、楽
しみながら競技を続けて
いる志の強さも垣間見
れる素敵な方でした。今
後の活躍から目が離せま
せん。

◆今回の合同練習の目的
は？

◆大事な時期に入ってきた、
昨年の怪我からい
い形で這い上がるため
です。いつもと違った
練習環境や新しい方法

「良い人になりすぎず
自分でいること」をモツ
トにしながら、「楽し
いことが好き」という鍋
島さん。実は苦しいこと
もたくさんある中で、楽
しみながら競技を続けて
いる志の強さも垣間見
れる素敵な方でした。今
後の活躍から目が離せま
せん。

◆今回の合同練習の目的
は？

◆大事な時期に入ってきた、
昨年の怪我からい
い形で這い上がるため
です。いつもと違った
練習環境や新しい方法

「良い人になりすぎず
自分でいること」をモツ
トにしながら、「楽し
いことが好き」という鍋
島さん。実は苦しいこと
もたくさんある中で、楽
しみながら競技を続けて
いる志の強さも垣間見
れる素敵な方でした。今
後の活躍から目が離せま
せん。

◆今回の合同練習の目的
は？

◆大事な時期に入ってきた、
昨年の怪我からい
い形で這い上がるため
です。いつもと違った
練習環境や新しい方法

「良い人になりすぎず
自分でいること」をモツ
トにしながら、「楽し
いことが好き」という鍋
島さん。実は苦しいこと
もたくさんある中で、楽
しみながら競技を続けて
いる志の強さも垣間見
れる素敵な方でした。今
後の活躍から目が離せま
せん。

◆今回の合同練習の目的
は？

◆大事な時期に入ってきた、
昨年の怪我からい
い形で這い上がるため
です。いつもと違った
練習環境や新しい方法

「良い人になりすぎず
自分でいること」をモツ
トにしながら、「楽し
いことが好き」という鍋
島さん。実は苦しいこと
もたくさんある中で、楽
しみながら競技を続けて
いる志の強さも垣間見
れる素敵な方でした。今
後の活躍から目が離せま
せん。

◆今回の合同練習の目的
は？

◆大事な時期に入ってきた、
昨年の怪我からい
い形で這い上がるため
です。いつもと違った
練習環境や新しい方法

「良い人になりすぎず
自分でいること」をモツ
トにしながら、「楽し
いことが好き」という鍋
島さん。実は苦しいこと
もたくさんある中で、楽
しみながら競技を続けて
いる志の強さも垣間見
れる素敵な方でした。今
後の活躍から目が離せま
せん。

◆今回の合同練習の目的
は？

◆大事な時期に入ってきた、
昨年の怪我からい
い形で這い上がるため
です。いつもと違った
練習環境や新しい方法

「良い人になりすぎず
自分でいること」をモツ
トにしながら、「楽し
いことが好き」という鍋
島さん。実は苦しいこと
もたくさんある中で、楽
しみながら競技を続けて
いる志の強さも垣間見
れる素敵な方でした。今
後の活躍から目が離せま
せん。

◆今回の合同練習の目的
は？

◆大事な時期に入ってきた、
昨年の怪我からい
い形で這い上がるため
です。いつもと違った
練習環境や新しい方法

「良い人になりすぎず
自分でいること」をモツ
トにしながら、「楽し
いことが好き」という鍋
島さん。実は苦しいこと
もたくさんある中で、楽
しみながら競技を続けて
いる志の強さも垣間見
れる素敵な方でした。今
後の活躍から目が離せま
せん。

◆今回の合同練習の目的
は？

◆大事な時期に入ってきた、
昨年の怪我からい
い形で這い上がるため
です。いつもと違った
練習環境や新しい方法

「良い人になりすぎず
自分でいること」をモツ
トにしながら、「楽し
いことが好き」という鍋
島さん。実は苦しいこと
もたくさんある中で、楽
しみながら競技を続けて
いる志の強さも垣間見
れる素敵な方でした。今
後の活躍から目が離せま
せん。

◆今回の合同練習の目的
は？

◆大事な時期に入ってきた、
昨年の怪我からい
い形で這い上がるため
です。いつもと違った
練習環境や新しい方法

「良い人になりすぎず
自分でいること」をモツ
トにしながら、「楽し
いことが好き」という鍋
島さん。実は苦しいこと
もたくさんある中で、楽
しみながら競技を続けて
いる志の強さも垣間見
れる素敵な方でした。今
後の活躍から目が離せま
せん。

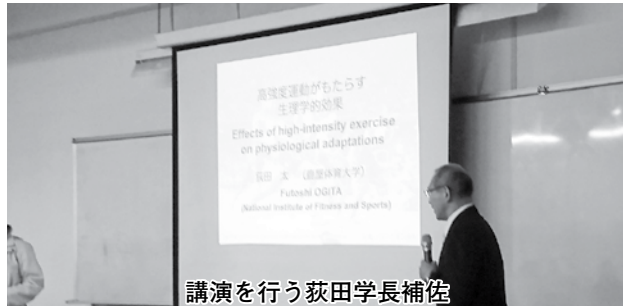
◆今回の合同練習の目的
は？

◆大事な時期に入ってきた、
昨年の怪我からい
い形で這い上がるため
です。いつもと違った
練習環境や新しい方法

「良い人になりすぎず
自分でいること」をモツ
トにしながら、「楽し
いことが好き」という鍋
島さん。実は苦しいこと
もたくさんある中で、楽
しみながら競技を続けて
いる志の強さも垣間見
れる素敵な方でした。今
後の活躍から目が離せま
せん。



挨拶をする松下学長



講演を行う荻田学長補佐

同窓生と鹿屋体育大学の 情報交換会を開催

1月11日、鹿屋体育大
学と同窓会の連携による
「同窓生と鹿屋体育大学
との情報交換会」が、広
島市のグランドプリンス
ホテル広島を会場として
開催されました。この会
は、かつて鹿屋体育大学
で学び現在は各方面で活
躍する卒業生・修了生
と、大学関係者との間で
見交換を行い、大学運営
に活かすことを目的に毎
年実施されています。当

日では約30名の同窓生が参
加、同大学からは松下雅
雄学長、森司朗理事、金
高文教授と、同大学同
窓会会長でもある濱田幸
二学長補佐らが出席しま
した。

会では、松下学長から
「今年度は東京2020の
躍する卒業生・修了生
と、大学関係者との間で
見交換を行い、大学運営
に活かすことを目的に毎
年実施されています。当

その後、同窓会役員で
もある同大学北村尚浩教
授のコーディネートによ
る意見交換が行われ、同
窓生からは「一般企業に
就職する学生へのサポー
トやキャリア教育を充実
させてほしい」「大学で
学んだスポーツを社会で
活かしていきたいという学
問や教育のあり方を検討
すべき」「卒業生らが学
び直してできるようにリカ
レント教育を充実させる
べき」など、社会で活躍
する立場からの率直な意
見が多く出される大変活
発な意見交換が行われ、
盛況のまま閉会となりま
した。

kotobuki Driving School

自宅・アルバイト先 ← DIRECT! → 自動車学校 ← DIRECT! → 学校・寮

★その日のスケジュールに合わせて1時間おきにダイレクト送迎
忙しい学校生活の強い味方です!!

★提携会社による分割払いも月々5000円からご利用になれます

心豊かな車社会を願う
寿自動車学校

ご予約・お問い合わせ **TEL 0994-43-2627 E-mail: info@kotobuki-ds.jp**

〒893-0013 鹿児島県鹿屋市礼元1-13-30 県公安委員会指定教習所[技能試験免除]
ホームページURL <http://kotobuki-ds.jp>

すべての消費者のために!!

MOVE
It's your time
寿スポーツ

鹿屋市礼元1丁目3番5号
TEL 0994-44-2123

バス
鹿屋農産高校 R269 寿自動車学校
ドラッグイレブン
寿スポーツ

**汲取の御注文
浄化槽の管理**

N

水質安全に
全力投球

鹿屋市許 株式会社 西日本浄化サービス
代表取締役 田中ふみ子
鹿屋市王子町4531-2
TEL (0994) 43-3425

あなたの町に、レモンガス

**株式会社レモンガスかこしま
鹿屋支店**

鹿屋市大浦町11423番地1
0994-42-2181



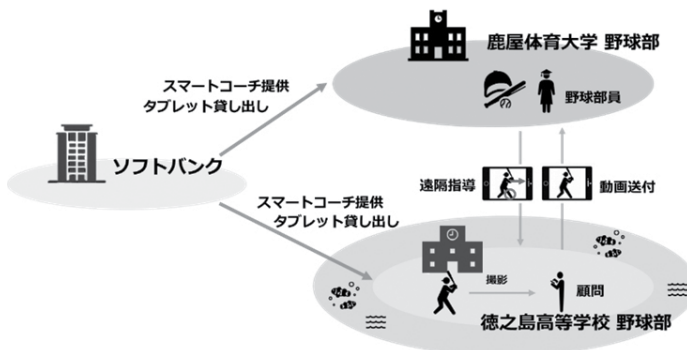
鹿屋体育大学硬式野球部は、ソフトバンク株式会社（代表取締役 社長 執行役員 兼 CEO・宮内 謙、以下「ソフトバンク」と）と、日本初※となる離島でのICTを活用した遠隔での部活動支援の試験運用を12月17日から徳之島高校野球部を対象に開始しました。

この取り組みは同大学スポーツパフォーマンス研究センター（以下「SP研究センター」）に測定等で訪れたソフトバンクの関係者が、SP研究センターの魅力や硬式野球部の活躍からヒントを得て考案し、今回の実施に結びついたもの。部員の半数が教員や指導者志望である同部員にとって、高校生への指導に実践的に関われることや地域貢献活動の一環として、また学生のキャリア形成としても価値あるものと捉え、積極的に取り組む体制がとられました。

具体的には、徳之島高校野球部員や指導者が日常の練習での悩みや練習法を取り入れたい時などに、タブレットにて撮影した動画を同大学野球部にて配信します。動画を受け取った野球部がその悩みや質問、効果的な練習法などについて、その動画へのコメントの吹き込みや動きのコツなどを書き込み、アドバイザーが回答することで動作の改善点を伝える仕組みになっています（左図参照）。

1月7日にはSP研究センターにおいて取り組みの詳細や実際の動画確認

硬式野球部とソフトバンク連携協力 ICTを活用した部活動支援の 試験運用開始！



成績一覧		
	U-12	U-9
1位	太陽SC鹿屋	FCレステ
2位	NIFS KANOYA FC	SOLTIERRA・FC
3位	志布志小SSS、笠之原SSS	高山FC、NIFS KANOYA FC



熱戦の様子



サッカー部員によるサッカークリニック

認、返信用動画の作成の様子などについてお披露目する記者発表が行われ、前田明顧問教員、藤井雅文監督を始め、部員の後藤圭太さん（スポー総合課程4年）、塚田健哉さん（同3年）、本白水太成さん（同2年）が出席しました。多くの取材陣に囲まれ緊張の面持ちの塚田さんでしたが、質問に対応しながらもいつものように的確な回答作成を行いました。

※1 2019年12月5日現在（ソフトバンク調べ）

鹿屋体育大学サッカー場ラグビー場を会場に11月23日、同大学学長杯サッカー大会（第25回大会）が開幕しました。この大会は、同大学と大隅地区のキッズ・少年との交流を通じサッカーの発展と普及を図り、体力と精神の鍛錬の機会とするもので、大会運営を通して学生の指導力を向上させることも目的として毎年開催しています。

大会にはU-12に16チーム、U-9に12チームの約340名が参加し、4つのグループにわかれて予選リーグを行った後、決勝トーナメントで勝敗を競いました。子どもたちは指導者、保護者、チームメイトの声援を受けながら、日頃の練習の成果を出そうと必死にボールを追いかけて熱戦を繰り広げました。

また、試合の合間には同大学サッカー部員によるサッカークリニックが行われ、学生が中心となり、子どもたち

鹿屋体育大学学長杯 サッカー大会を開催！

課外活動団体紹介



女子バスケットボール部

女子バスケットボール部は、木葉コーチを中心とするスタッフ陣のもと、「全てを懸ける・凄風を起す」をチーム理念に掲げ、主体育室にて一丸となって練習に励んでいます。

昨年はインカレ5位となり目標のメインコートに立つことができました。今年はさらなる高み、すなわちそれは一昨年の最終日のメインコート（ベスト4以上）を目標にしています。各個人の役割・目標を「チーム」のために念頭に置き、これまで以上に切磋琢磨することで、「絆」を強くし厳しい練習が結果に結びつくことを信じて汗を流しています。

また今年は、地元鹿児島国体も開催されます。鹿児島県成年女子チームにおいて、鹿屋体育大学から監督並びに多くの選手たちが選出されています。鹿児島代表として皇后杯に貢献することも今年の大きな目標の一つです。全日本総合（皇后杯）

において実業団を倒すことも含め、今後参加するすべての大会で、チームメイトや応援して下さる方々の思いを胸に刻み、チーム力を武器として勝ちにこだわっていきます。

また、公開講座（サマーキャンプ）や審判活動、国際交流などを通じ、地域の方々との結びつき、バスケットボールの普及だけでなく、大学・地域が相互に活性化をすることに寄与することも大切に考えています。中でもサマーキャンプは、学生が自ら中心的役割を担い指導の内容や方法を考え、教える立場における実践力を身につける場として大きく活用されています。

ニックネームの「GODDESS」らしく堂々と、攻守共にアグレッシブなバスケットを「全てを懸け」展開し、見ていて面白い「凄い」と評され、「愛される」チームとなれるよう精進していきますので、これまで以上に声援をお願いいたします。

心にしみる...

小鹿酒造株式会社

鹿児島県鹿屋市白崎町上名7312番地
TEL0994-58-7171 FAX0994-58-8363
http://www.shochu-kojika.jp

お酒は20歳を過ぎてから。

何か物足りない、何か決め手に欠く、
そんな“あと一步”をお手伝いします。

ヒューマン印刷に徹する

株式会社 新生社印刷

〒893-0013 鹿児島県鹿屋市礼元1-22-34
TEL 0994-43-2238/FAX 0994-43-7541
URL <https://www.shinsei-p.co.jp> E-mail kan@shinsei-p.co.jp

福岡・熊本・鹿児島・宮崎・国分・川内・都城・奄美・種子島・屋久島
大口・指宿・南薩・志布志・南大隅・串間・日南・出水・姶良・曾於

まっすぐに。正直に。

大湊酒造株式会社

〒893-0016
鹿児島県鹿屋市白崎町21番1号
電話(0994)44-2190 FAX(0994)40-0950

〇飲酒は20歳になってから。
〇飲酒は楽しく、適量を。
〇妊娠中、授乳期の飲酒はお控えください。
〇飲酒運転は法律で禁止されています。

第37代 体育会会長に 1年生太田淳也さんが就任

12月18日の鹿屋体育大学体育会総会において、第37代の体育会会長として1年生の太田淳也さん（スポーツ総合課程）の就任が決定しました。1年生が就任するのは体育会史上稀にみるケースです。太田さんにその意気込みを聞きました。

●会長を引き受けたのは？
○本来なら2年生がなるのが良いと思ったのですが、1年生でも好きになった鹿屋とこの大学のために、何かできることがあるかもしれないと思いました。

●今後に向けて熱い思いを一言
○中学生的な地元に大学職員をしていた祖父が、鹿屋体育大学はスポーツをするなら良い大学だと言っていたことが心に残っていました。大学受験の前に下見で訪れた際に、自然に恵まれた鹿屋市の環境や大学の雰囲気が入り込みました。

向きな人柄が好印象でした。これから1年間多忙を極めそうですが、他の役員と一丸となって体育会の活性化に取り組んでもらえることを期待します。

●今後に向けて熱い思いを一言
○会長が務まるのか不安もありますが、まずは4月当初の新生オリエンテーションや新生合宿研修を成功に終わらせ、新入生に喜んでもらえるよう一杯頑張ります。



平垣拓馬さん(右)から太田さんへバトンタッチ

日本フットボール学会17回大会で 鹿屋体育大学教員が学会奨励賞を受賞!!

12月21日、22日に開催された日本フットボール学会17回大会において、鹿屋体育大学の甲斐智大特任助教（スポーツパフォーマンス研究センター）（以下「SP研究センター」）所属、同大学OBの若手研究者の中で優秀な研究発表者へ贈られる学会奨励賞を受賞しました。今大会のテーマは「フットボールの戦術と体力」で32名が口頭発表を行い、10名の若手研究者の中から2名が受賞しました。

研究発表は「速度ベクトルを用いたサッカー選手の評価」で、甲斐特任助教と高井洋平准教授が受賞しました。

（鹿屋体育大学スポーツ生命科学系）が共著で発表しました。今回の研究内容はミズノ株式会社との共同研究のアイデアと、鹿児島ユニテッドFCからの現場における選手の評価に関する意見を組み合わせ、さらにSP研究センターを活用したことでチーム戦略や体力的な課題等の問題解決に結びつけることが可能となり、今後の戦術の一助となることを期待されています。

受賞報告を受けた松下雅雄学長からは「SP研究センターを大



「第2回留学生と日本人学生の スポーツ交流イベント」を開催

鹿屋体育大学では11月30日、国際交流センターの主催により、留学生と日本人学生の交流を通して双方の積極的な異文化理解のきっかけ作りとなることを目的として、「第2回留学生と日本人学生のスポーツ交流イベント」を開催し、留学生と日本人学生や教員ら約30名が参加しました。

イベントは参加者が4つのチームに分かれ、投球によるストラックアウト、バレーボールを利用したバスケットゴールへのフリースロー、フリスビーでペットボトルを倒すゲームをチームの獲得点で競い合う形で行われました。得点を競いなが



茶色基調の木目調デザインへ



コンセント付きカウンター席



勾玉型テーブル

らもボールやフリスビーによる珍プレー好プレーが頻発した会場は、いつでもどこかで笑い声が飛び交うにぎやかな雰囲気に包まれました。また、アレン・トロンボーンさんによるフリースタイルフットボールのパフォーマンスも披露され、歓声と拍手が沸き起こりました。



【テニス】 ◆2019年度全日本学生室内テニス選手権大会 (11/24~12/1 大阪/江坂テニスセンター) ▽女子 シングルス 2位 今村 風沙 ダブルス 8位 今村、岡崎		200m自由形 2位 吉原 玲音	3位 高宮 玲音
【女子バスケットボール】 ◆第71回全日本大学バスケットボール選手権大会 (12/9~15 東京/駒沢オリンピック公園総合運動場体育館・エスフォルタアリーナ八王子) ▽女子 団体 8位 鹿屋体育大学		400m自由形 1位 田中 一光	2位 高宮 玲音
【水泳】 ◆第25回冬季短水路公認記録会 (12/15 福岡/福岡市立総合西市民プール) ▽男子 100m自由形 1位 菊池 玲希		200m自由形 1位 田中 一光	2位 高宮 玲音
		400m自由形 1位 田中 一光	2位 高宮 玲音
		200m背泳ぎ 1位 田中 一光	2位 高宮 玲音
		400m背泳ぎ 1位 田中 一光	2位 高宮 玲音
		100mバタフライ 1位 田中 一光	2位 高宮 玲音
		200mバタフライ 1位 田中 一光	2位 高宮 玲音
		200m個人メドレー 1位 田中 一光	2位 高宮 玲音
		400m個人メドレー 1位 田中 一光	2位 高宮 玲音
		200mフリーリレー 1位 田中 一光	2位 高宮 玲音

100m平泳ぎ 3位 藤坂 侑実	3位 藤坂 侑実
200m平泳ぎ 2位 藤坂 侑実	2位 藤坂 侑実
100mバタフライ 1位 藤坂 侑実	1位 藤坂 侑実
200mバタフライ 1位 藤坂 侑実	1位 藤坂 侑実
200m個人メドレー 1位 藤坂 侑実	1位 藤坂 侑実
400m個人メドレー 1位 藤坂 侑実	1位 藤坂 侑実

【剣道】 ◆第69回九州地区大学体育大会 (12/1 柏屋町総合体育館) ▽男子 団体 1位 鹿屋体育大学 ▽女子 団体 1位 鹿屋体育大学	
【ウインドサーフィン】 ◆2019年度全九州学生ボードセーリング選手権冬季大会 (11/30~12/1 長崎/長崎サンセットマリナ) ▽男子 テクノ293クラス (ビギナークラス) 1位 太田 淳也 2位 下澤 翔 ▽女子 テクノ293クラス (エキスパークラス) 1位 渡邊 純菜	

学内行事 (令和2年3月)	
9日	大学院修士課程第2次募集入試
10日	大学院博士後期課程第2次募集入試
11日	春休休業 (～31日)
15日	大学説明会 (東京サテライトキャンパス)
17日	第31回日本コーティング学会大会 (鹿屋体育大学開催、～18日)
24日	卒業証書・学位記授与式

闘いのスケジュール 3月	
1日	・第26回九州学生短水路公認記録会 (福岡/福岡市立総合西市民プール)
5日	・2019年度九州学生新進テニストーナメント (～15 福岡/福岡大学、春日公園テニスコート 他)
8日	・第16回KOBEL自他共栄CUP (柔道) (兵庫/グリーンアリーナ神戸)
14日	・九州チャレンジサイクルロードレース2020 (～15 熊本/道の駅「子守唄の里 五木」を基点とする特設3コース)

令和元年度 卒業証書・学位記授与式のご案内

卒業証書・学位記授与式
日時：令和2年3月24日(火)10時30分～12時00分
会場：鹿屋体育大学水野講堂

卒業生等懇談会
日時：令和2年3月24日(火)12時20分～13時10分
会場：学生会館学生食堂 (鹿屋体育大学内)
主催：国立大学法人鹿屋体育大学
(公財)鹿屋体育大学体育・スポーツ振興教育財団

鹿屋体育大学卒業生の皆様へ

本紙は主に在校生の活躍や母校における行事等を掲載してきておりますが、卒業生のご活躍も掲載可能です。(紙面の都合により掲載できない場合もございます。)ぜひ全国各地でご活躍されている先輩方の情報も発行元又は大学広報係までご連絡ください。

また、卒業時に届けられたお名前、住所やアドレス等に変更生じた方は、ご連絡ください。

今後とも本財団及び鹿屋体育大学をよろしくお願いいたします。

ありがとうございます
賛助会費は、奨学金、国際交流、学内研修等に利用させていただきます。
心から感謝申し上げます。

《一般》
カイコー(株)様 (三万円)